

國字水滸傳十二編

上

第十六回 首

花和尚單打

二龍山

柳亭種彥校

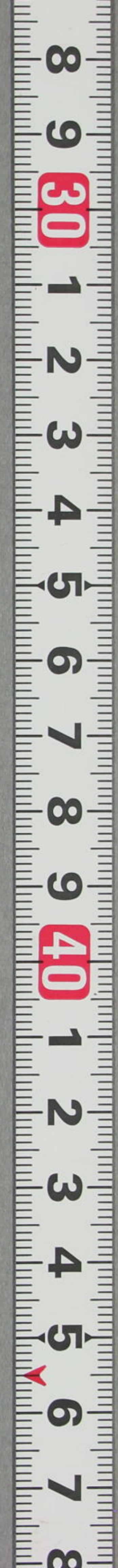
厚田仙果譯

歌川國芳畫



頭街橋絲

~ 13
3812
12



國文不許傳十二編上

柳亭校合

厚田仙果譯

歌川國芳畫



13
2812
12

1

Handwritten text in a cursive style, likely representing a transcription or commentary on the adjacent page's content. The text is organized into several vertical columns, with some sections enclosed in red boxes. The characters are dense and difficult to read without specialized knowledge of the script.

Handwritten marginal notes on the left side of the page.

Handwritten marginal notes at the bottom of the page.

國字水滸傳三編崖畧

あり余此水滸傳原初の戯場の如く假名草紙に翻譯する。其の
 來て談話をまゝに採りて。大序より打掛し追脚色ハ勿論
 せうの大概。夜お夜附より道具立藝評まで。さういふ人
 合點せず。されば其道は精々なり。自合なるが面白くて。せういふ
 筋のつれづれ。こゝをまゝに採りて。難し。此十六回目の一世界も。酒店の場ハ
 淺黄幕小後と傳へ。口明で。揚志曹正が志保のさうりも。曾智
 深の力大立をせんが為。こゝに採りて。かの淺黄幕と落して。六折の
 物枝松の書割物まぎぎ合方。かの演武聽の花やうと。趣
 かり。黒人藝。おえ廻して曹正を興のするの件とせ。次の段々
 大仕舞。門をせうよけ。殿堂を押し。見物の目と見えさせて。
 一番目の大詰と。二番目かづつて時代よまぐ。大守館乃

上使場あり。何壽が屋敷より。ついで。世話。ついで。の。物。清。哉
 活。の。巻。舌。の。長。せ。り。ふ。老。の。み。み。で。今。日。の。先。これ。き。う。と。お。出。け
 趣向。の。面。向。と。感。ト。も。他。對。て。談。時。何。と。や。う。して。さ。う
 や。り。盡。し。て。遠。の。唐。の。の。聳。棧。鋪。の。鈍。太。郎。で。何。え。流。て。も
 解。ら。ぬ。俗。話。な。ま。く。ま。ひ。て。お。お。え。て。も。充。馬。鳥。関。直。娘。賊。あ。と。
 あ。ま。り。尾。籠。と。書。漏。り。青。面。僕。子。も。あ。を。お。つ。の。や。ら。う。と
 い。ふ。勢。よ。け。顔。と。青。面。と。の。こ。と。も。あ。ま。の。り。く。か。さ。う。い。ふ。も
 さ。の。り。き。標。場。と。い。合。ら。つ。て。お。お。あ。ら。う。る。小。姐。と。う。儲。程。勝。つ。こ
 御。遠。廬。と。人。々。の。り。ふ。こ。ら。ひ。あ。ら。む。さ。あ。く。お。お。か。ぬ。著。述。る。が。う。
 師。匠。の。校。訂。を。扇。よ。か。さ。う。片。活。な。う。け。で。似。ぬ。声。色。こ。か。ら。ぬ
 所。を。陳。終。堪。忍。と。せ。の。こ。と。願。う。か。め。あ。む。

天保四集巳孟春新販

厚田仙果記

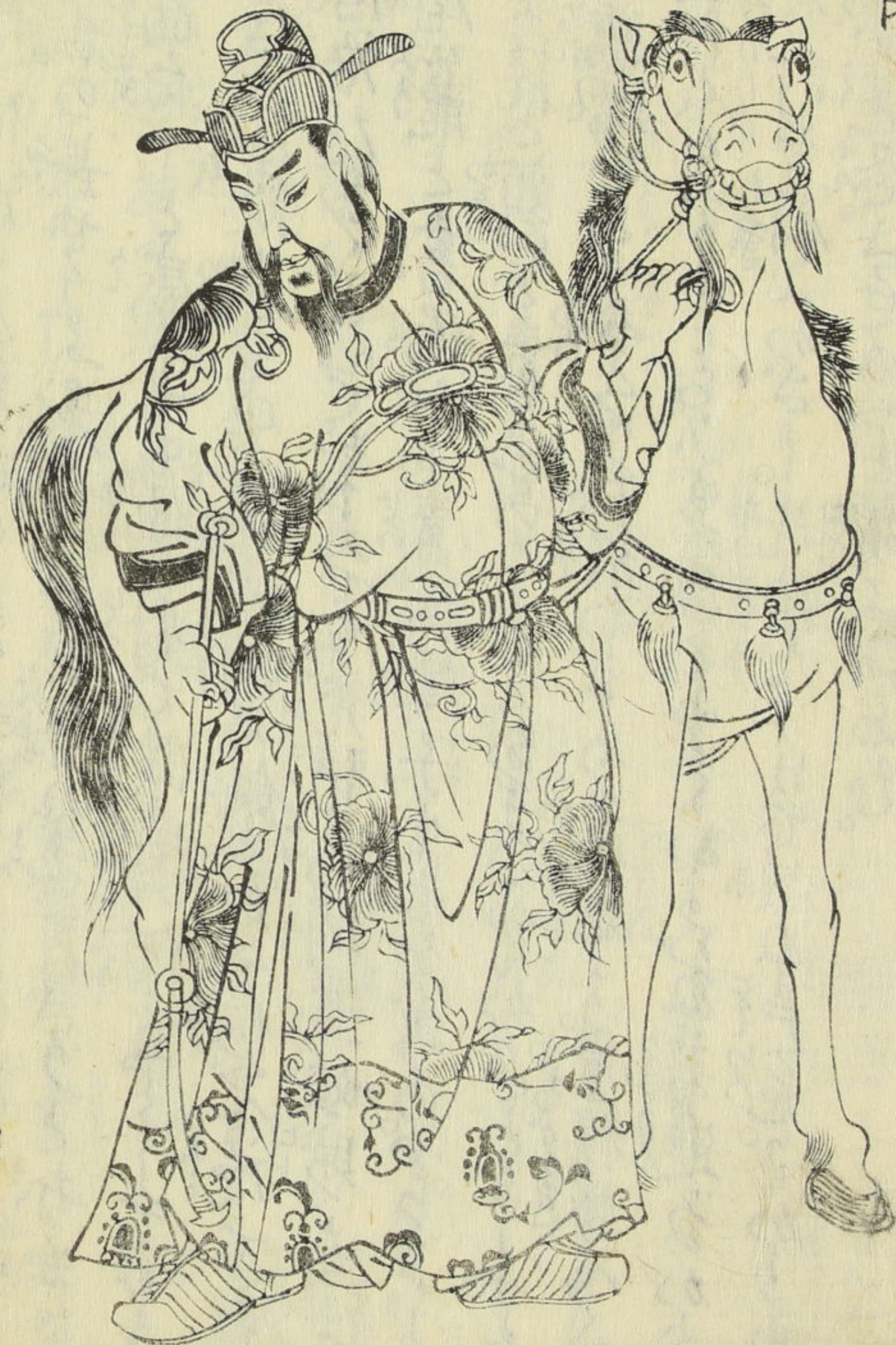
活閻
羅阮小七



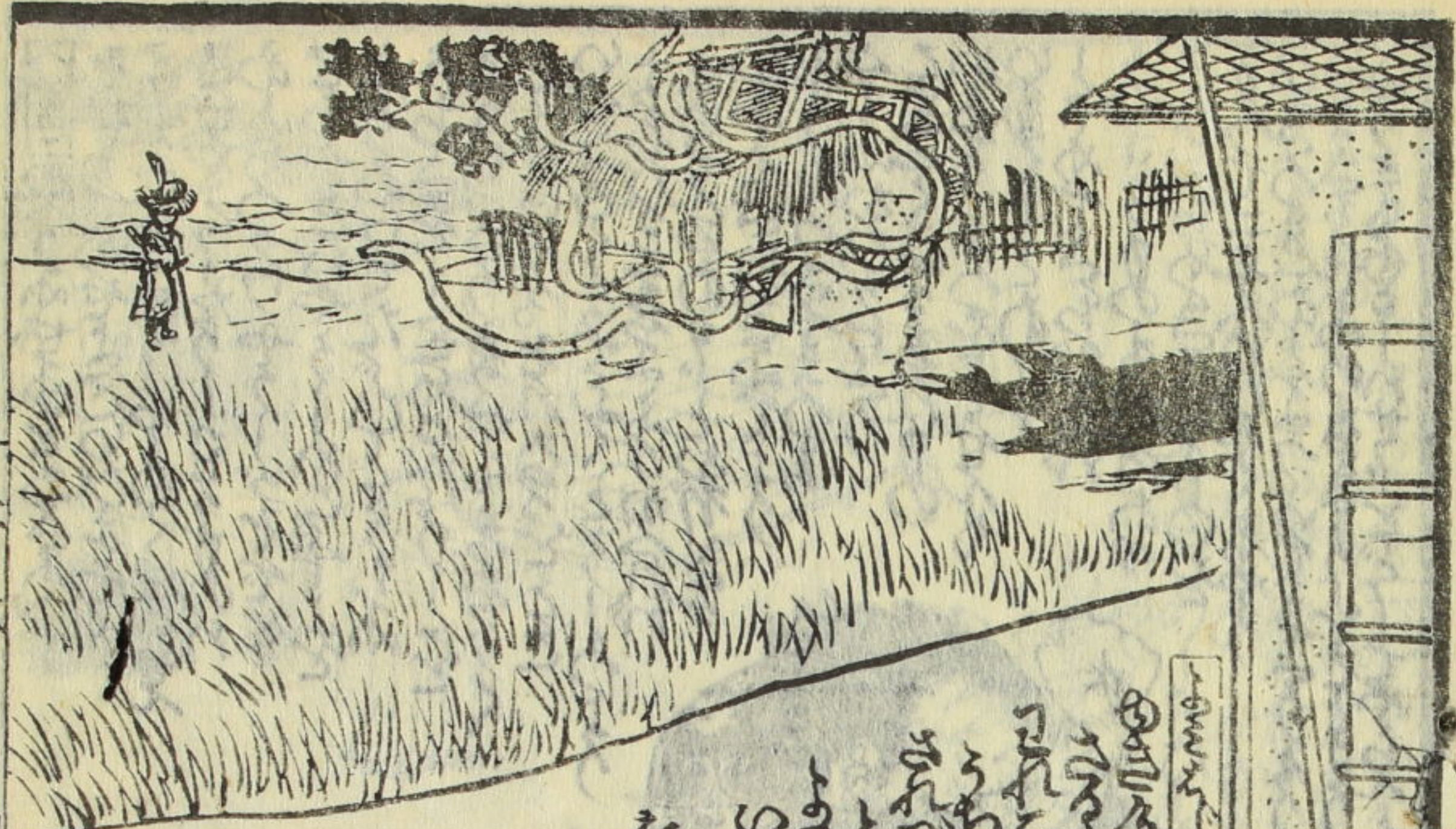
緝捕使何濤

水滸傳十二編

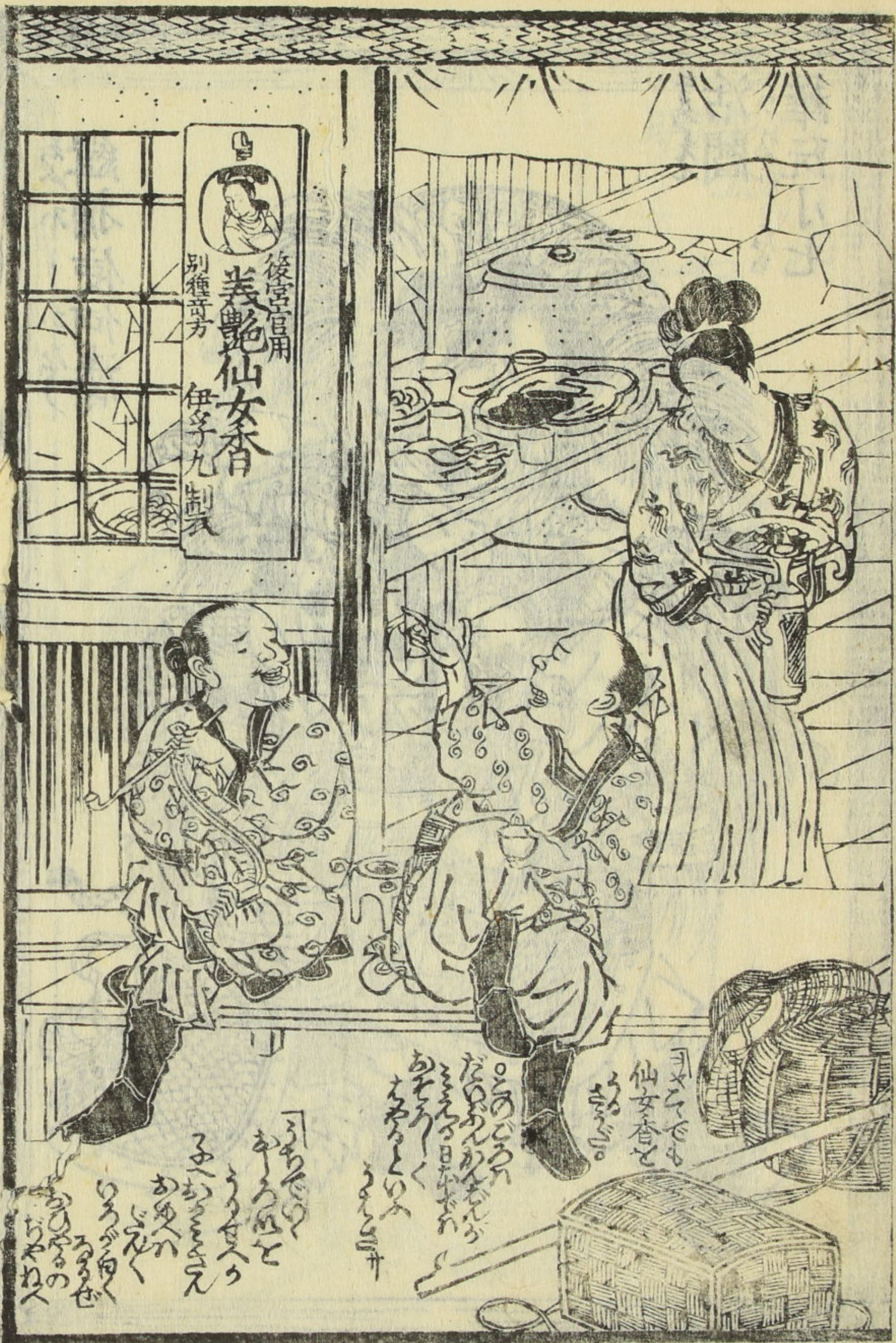
明宋及時雨
公



水滸傳十二編



此の香は...
 仙女の香...
 伊予九製...
 後宮信用...
 別種香芳...
 美艶仙女香...



仙女香
 伊予九製
 後宮信用
 美艶仙女香
 別種香芳



Handwritten text in cursive script (kuzushiji) located below the illustration on the left page.



Handwritten text in vertical columns, likely describing the character or the scene, written in a cursive style.

Handwritten text in vertical columns, continuing the description or providing additional context.



場志

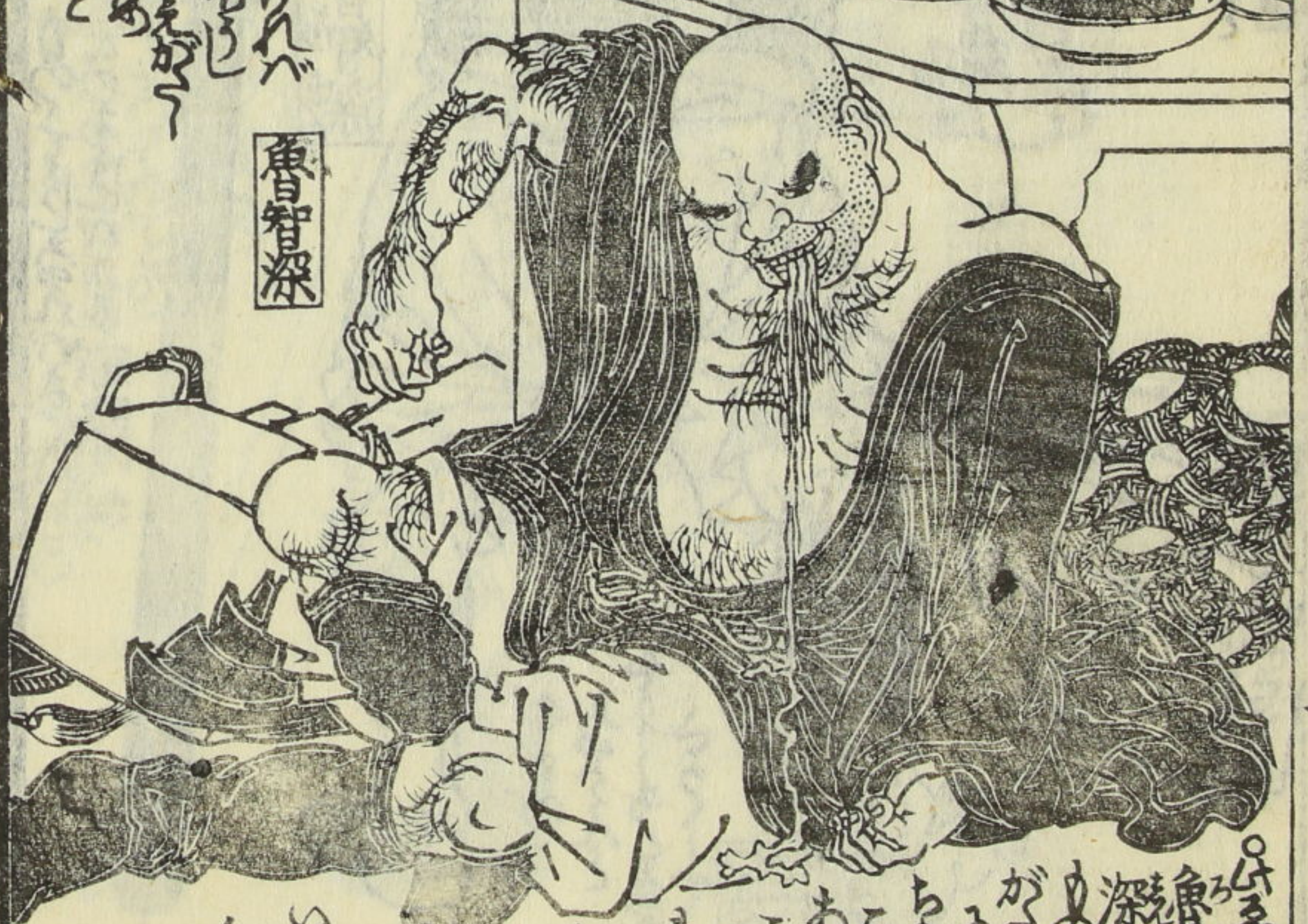
Handwritten text in vertical columns, likely describing the character or the scene, written in a cursive style.



郵智

Handwritten text, possibly a name or title, located below the character's feet.

Handwritten text in vertical columns, likely a transcription of dialogue or a commentary on the scene below.



魯智深

Handwritten text at the bottom of the illustration, possibly identifying the character or providing a note.



張三

孫二娘

Multiple columns of handwritten text surrounding the illustration, including dialogue and commentary.



この山に
てんてん
うらまは
りてん

☆
この山に
てんてん
うらまは
りてん

この山に
てんてん
うらまは
りてん



この山に
てんてん
うらまは
りてん

この山に
てんてん
うらまは
りてん

この山に
てんてん
うらまは
りてん

この山に
てんてん
うらまは
りてん

大王の御座る所の御座りしを
さきつゝかみつゝもさきつゝを
ひらきつゝかみつゝもさきつゝを
さきつゝかみつゝもさきつゝを



かみつゝかみつゝもさきつゝを
さきつゝかみつゝもさきつゝを
さきつゝかみつゝもさきつゝを
さきつゝかみつゝもさきつゝを
さきつゝかみつゝもさきつゝを
さきつゝかみつゝもさきつゝを

柳亭校 國書方書 仙果譯

龍澤篁民著
迎福南鏡録
一名相宅手引草
全部五冊近刻
右同著

雅俗百傳奇
大本全五冊繪入
平假名附 近刻

女消息往来
世小消息往来といふありて初め人必女通の謂と云ふ
ゆへに女と云ふは男と云ふをさへくはるるゆへに女と云ふは男と云ふをさへくはるるゆへに

曆日講釋 全一冊 劉卜子先生著

俳諧今四歌仙
全一冊 梅室 木木 桐雨 小圃 四大公
作中く正風の俳諧尚附の流りなり

善 瀬川 全一冊 琴通舎賀賀 逆瀬川物狂の代りよの東海通運名品の
杏蝶樓国貞画の赤いあしは異法名在津の狂
勇侖国芳画文の発白極小のせりる大の取巻之

消息往来詳註 全一冊 高井蘭山 撰
消息往来世よりのこと初巻八人の
解しつゝのしるしありてしるしつゝ
ふ知しつゝのしるしありてしるしつゝ

江戸名所東鑑 蕙感筆 全三冊
江戸名所のあはれ
江戸名所のあはれ

合 則 壽福三世相大鑑 全冊 江戸名所物見 在清長筆 全三冊
合則のしるしありてしるしつゝ
合則のしるしありてしるしつゝ

東海道 全三冊 花の都路 狂歌入 全三冊
東海道のしるしありてしるしつゝ
花の都路のしるしありてしるしつゝ

拳獨 菅古 中本一冊 山櫻樓 作 戲場頭 微鏡 同上世 同
拳獨のしるしありてしるしつゝ
菅古のしるしありてしるしつゝ

右五通共松上品にて七巻兼に止る
海進物杯少の松極品兼に止る

教直 草消息往来 全一冊 いまハ文字を真草二體小書分り
教直のしるしありてしるしつゝ
草消息往来のしるしありてしるしつゝ

繪圖 全一冊

第十六回

青面獸雙奪

寶珠寺

柳亭校

仙果譯

國芳畫

國字水滸傳十二編

下

國字

水滸

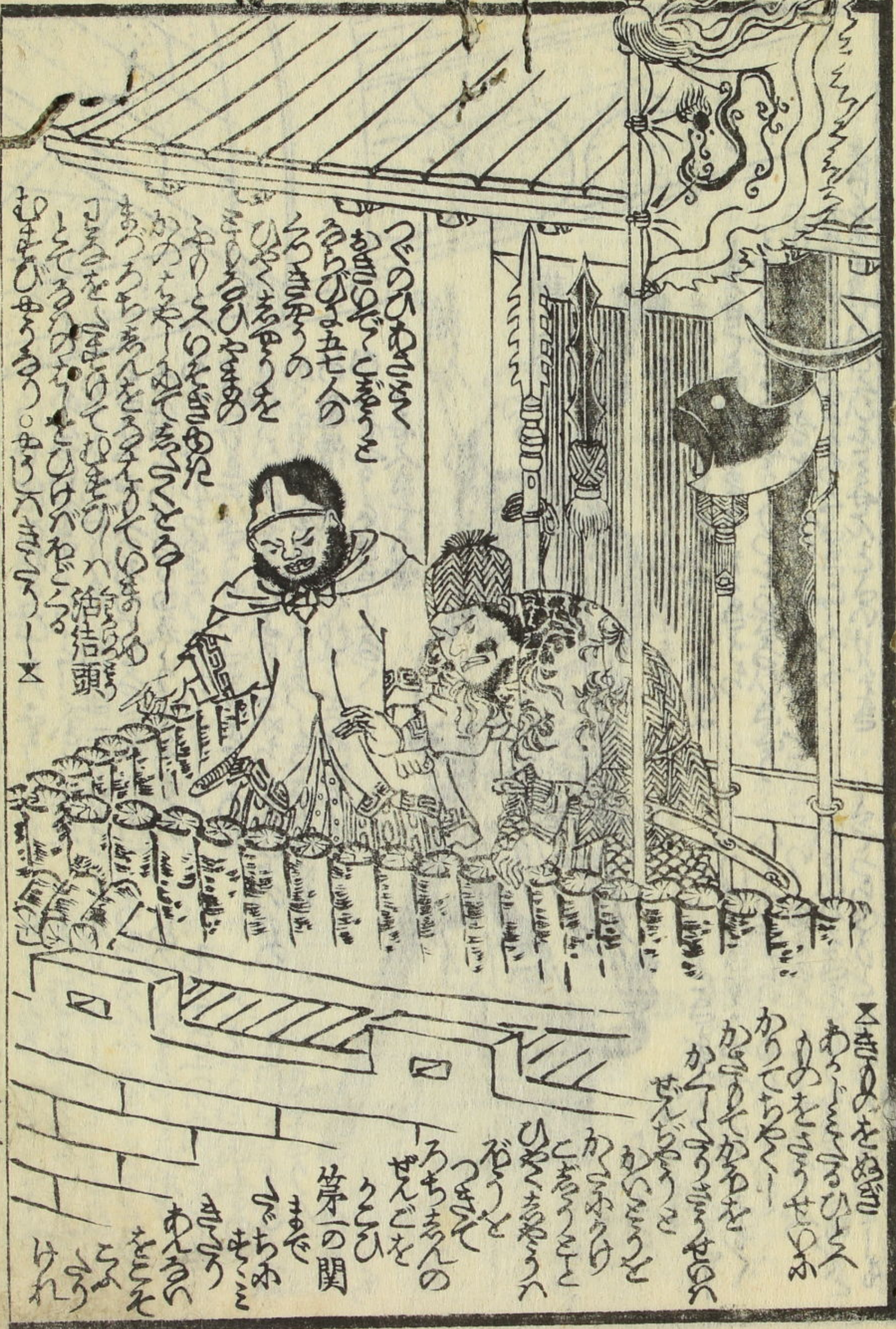
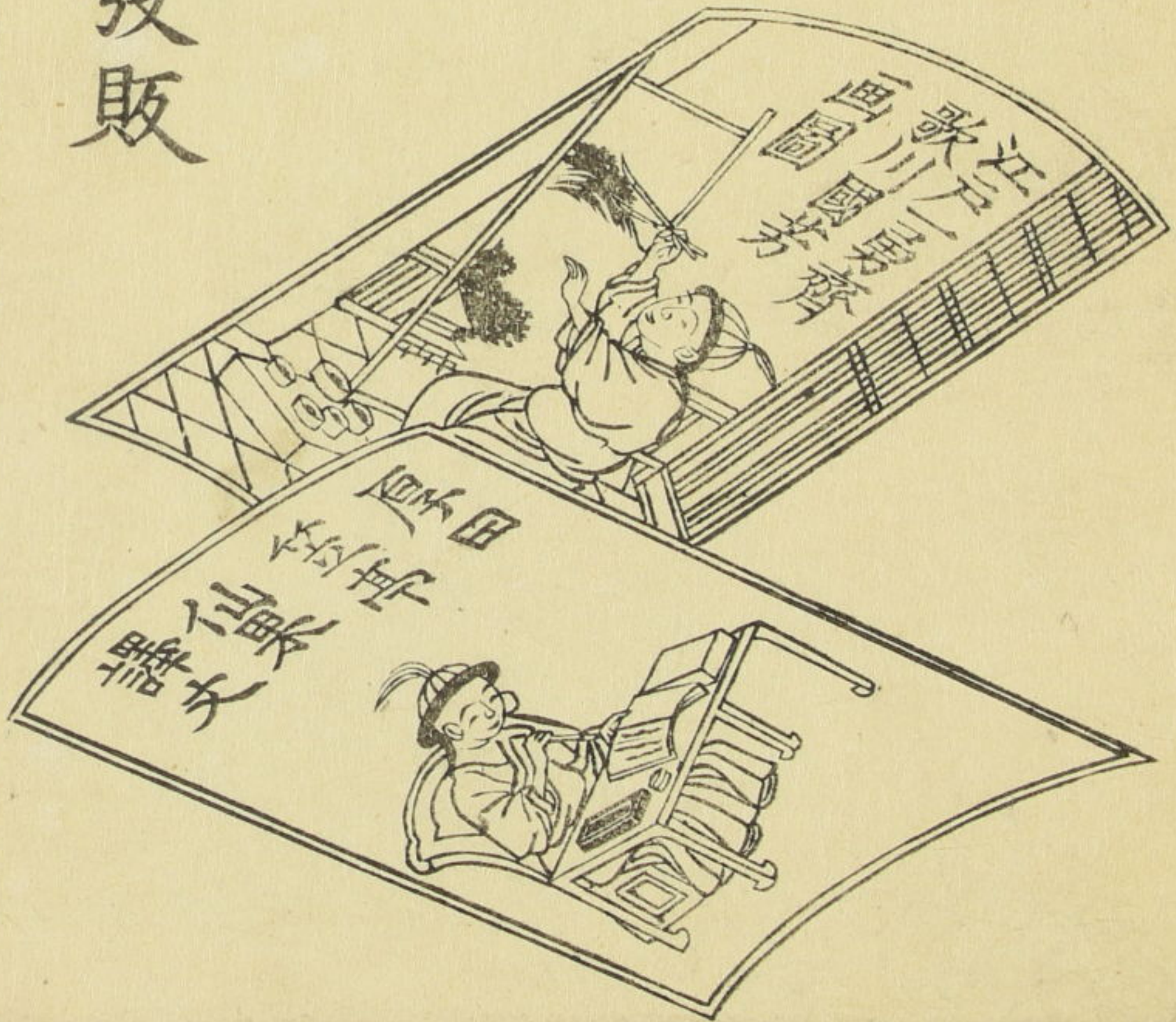
傳

十二編

下卷

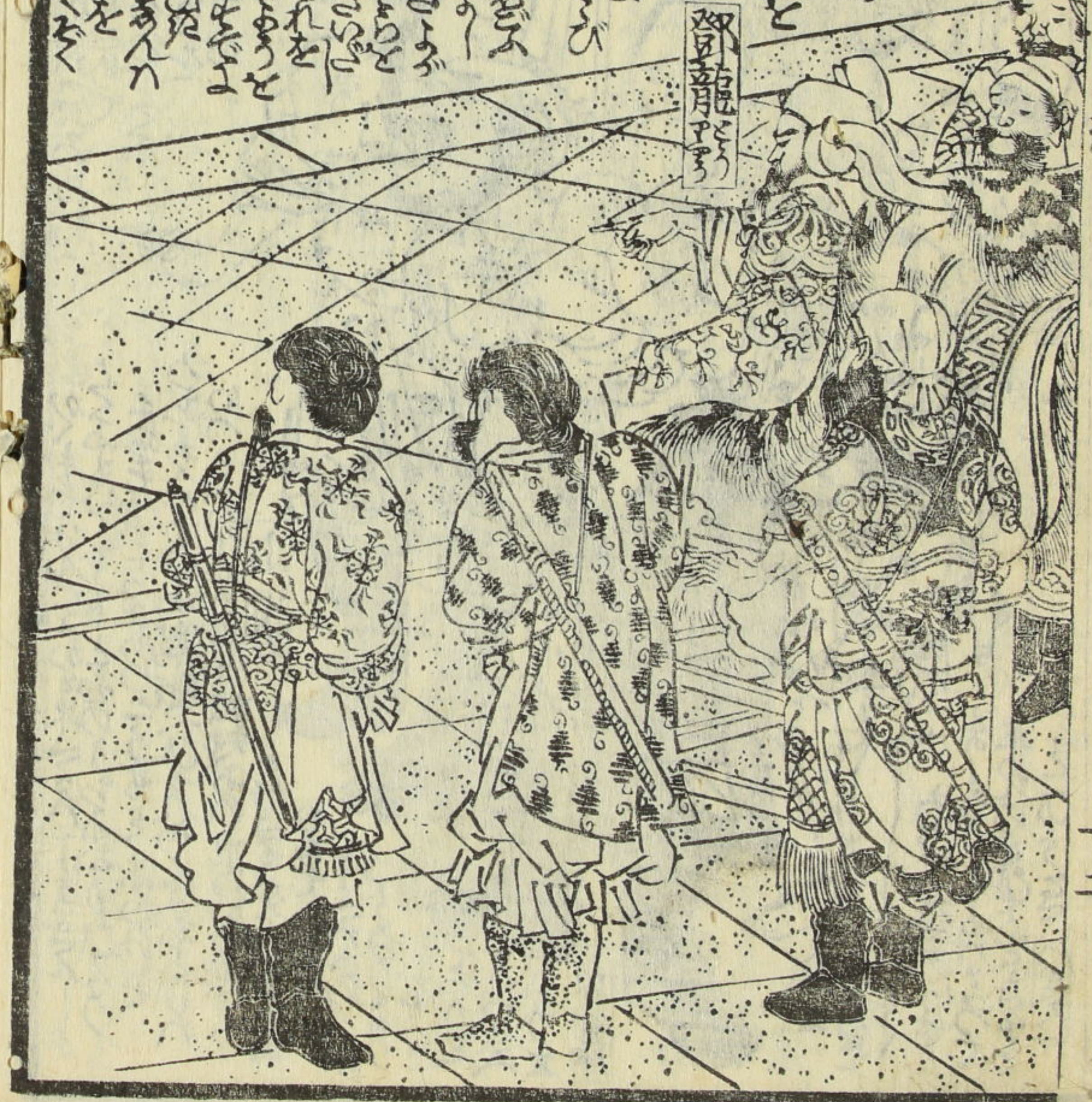
柳亭校合本

仙鶴堂發販

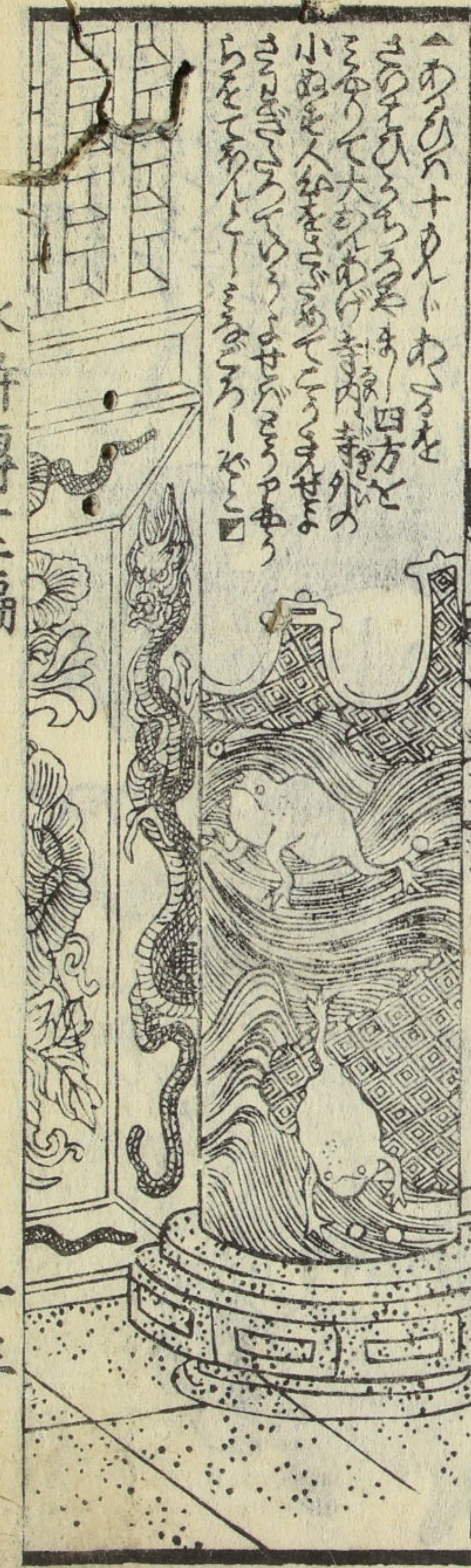


水滸傳十二編

Handwritten Japanese text, likely a chapter introduction or commentary, located at the top of the right page.



Handwritten Japanese text on the right side of the left page, positioned above the illustration.



Handwritten Japanese text on the left side of the left page, positioned below the illustration.

Handwritten text on the left edge of the left page, possibly a chapter title or page marker.



ついでに... 大師の... 文を...



か... 大師... 曹正... 楊志... 十日を...

十月十日の... 府幹... 太守... 濟州府... 文華...



府幹... 文華... 何藩... 文華... 文華... 文華... 文華... 文華...

十月十日... 府幹... 太守... 濟州府... 文華...

十月十日... 府幹... 太守... 濟州府... 文華...



十月十日... 府幹... 太守... 濟州府... 文華...

十月十日... 府幹... 太守... 濟州府... 文華...

つぎの月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...
六月、日のよき人のあつちをひて
七月、のちのまをまわしてのちをまわ
八月、のちのまをまわしてのちをまわ
九月、のちのまをまわしてのちをまわ
十月、のちのまをまわしてのちをまわ
十一月、のちのまをまわしてのちをまわ
十二月、のちのまをまわしてのちをまわ

白勝... 白勝... 白勝...

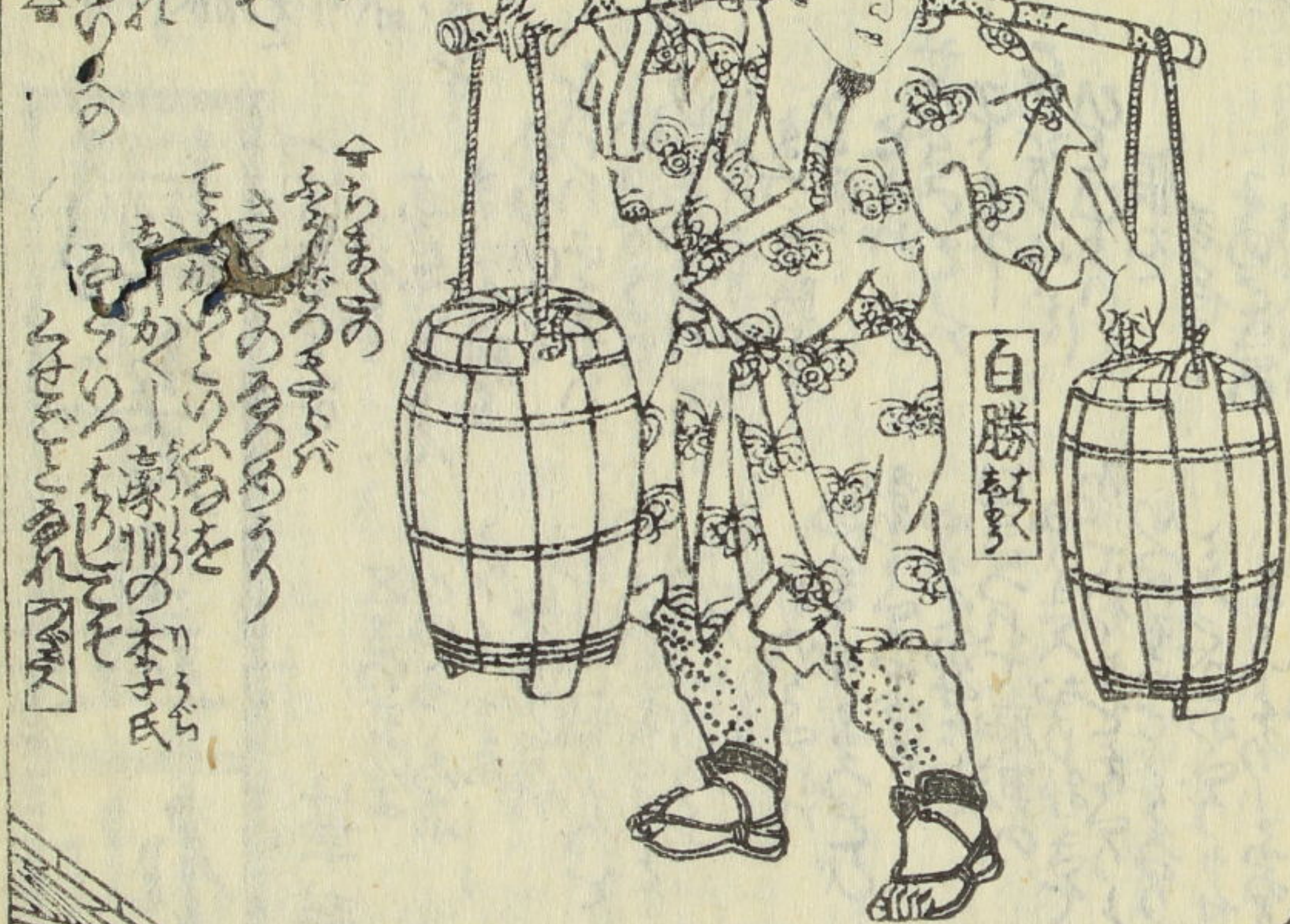
王小三郎

三又路口



何清

白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...



白勝

白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...
白勝... 白勝... 白勝...

何清
白勝を
圖

三版註本本校輯
芳州集全冊
蘭集全冊
遊言画手本一名鳥羽繪早まび出来

廣益
懷中早割大全
新形染彩目
似顔早秋音古
後編
全冊五渡真國真画

八文字自笑評
藝品定役者評判記
即考百籤全一冊

傾城水滸傳第十二編
五節供雜講譯
三國志畫傳第五編
八葉藤王傳記
霞帶人如月
修紫田舎源氏
仙女香
仙堂

百人一首童講譯

浮世世説

花街雀竹夜遊

國字水滸傳第十編

星下梅花笑

春遊霞色

書物錦繪
問屋鶴屋喜右衛門

